



令和2年度

高校ガイド

県立高等学校

県立特別支援学校高等部



鳥取県教育委員会

県立高校を受検する皆さんへ

県立高校では、皆さんの様々な能力や適性、興味や関心などに対応できるよう多様な学科やコースを設けています。そして、それぞれの高校、学科又はコースの特色にふさわしい様々な検査内容を組み合わせた高校入試を実施します。この冊子では、皆さんが進学したい高校を選択するための資料として活用していただくため、各高校の学科やコースごとに入試の概要をまとめています。高校で何をしたいのか、将来何になりたいのかなどよく考え、目標をしっかりとって受検する高校を選んでください。

この冊子や、2年時に配布した中学校進路指導資料「輝け！夢」の他、この夏休みに実施される高校での体験入学や授業参観などの機会をとらえて、高校選択の資料としてください。

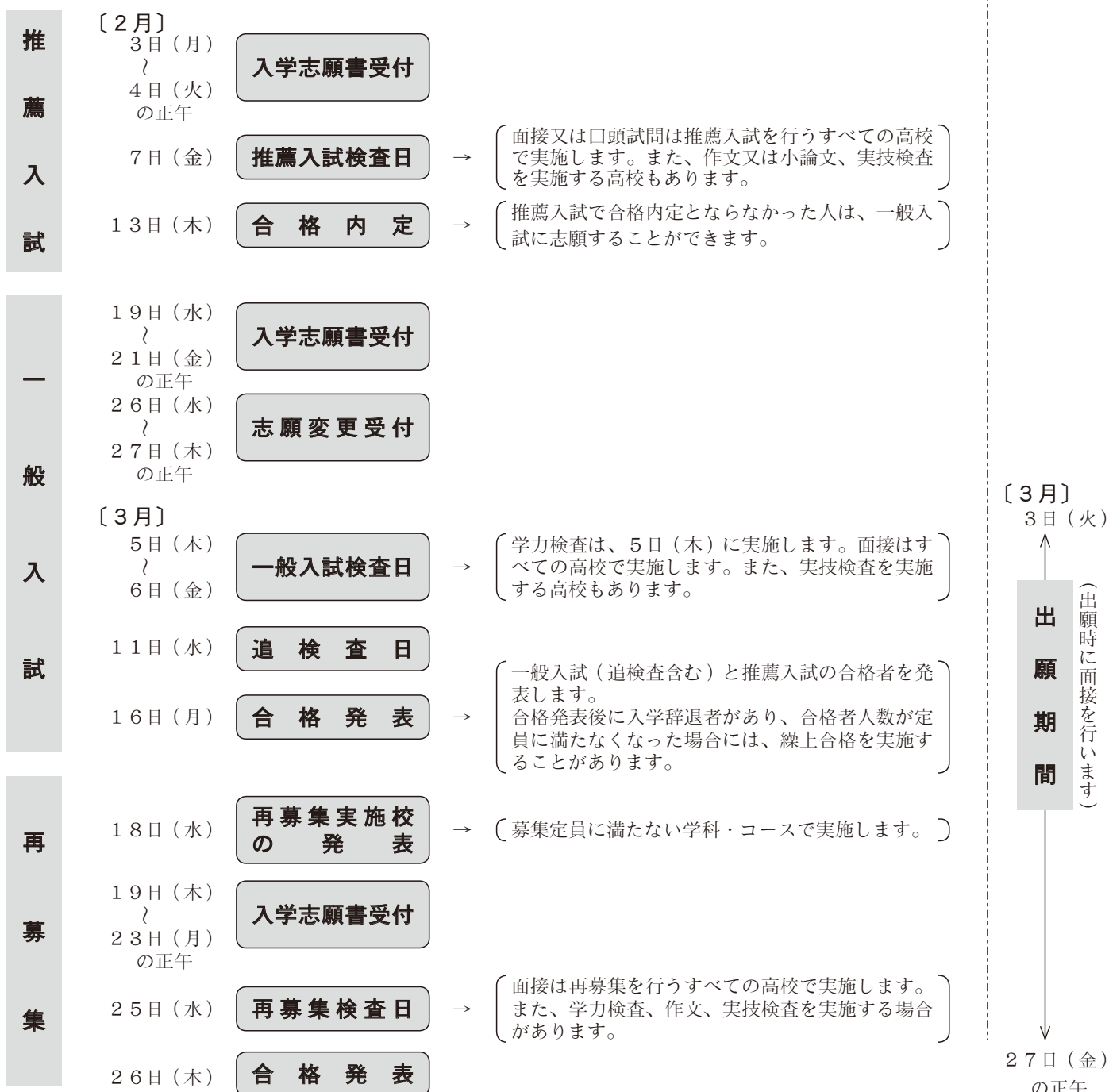
※令和2年度の募集定員は、9月までに決定する予定です。

※この冊子では、高等学校入学者選抜を「高校入試」、推薦入学者選抜を「推薦入試」、一般入学者選抜を「一般入試」、そして、再募集入学者選抜を「再募集」と表しています。

《県立高校入試の流れ》

(全日制及び定時制課程)

(通信制課程)



高校入試の選抜方法について

- ◇ 推薦入試… 推薦書、調査書、面接又は口頭試問、作文又は小論文、実技検査の結果等を資料として総合的に判定します。その際、調査書の各教科の評定を合計した合計評定（ 5×9 教科＝45点満点）も資料とします。学校によっては1教科又は2教科の評定を2倍にする場合もあります。（その場合は、50点又は55点満点となります。）
- ◇ 一般入試… 調査書、学力検査の合計得点、面接、作文、実技検査の結果等を資料として総合的に判定します。その際、調査書の各教科の評定を合計した合計評定（学力検査を実施しなかった教科の評定を、学力検査を実施する教科の評定の倍率に対して2倍して算出します。）も資料とします。また、学力検査の各教科の配点は50点で、学力検査実施教科の得点の合計を合計得点とします。なお、選抜にあたっては、原則として第1志望者を優先しますが、第1志望以外の志願者も同等に取り扱った選抜を行う高校もあります。
- ◇ 再募集… 調査書、面接、学力検査、作文、実技検査の結果等を資料として総合的に判定します。その際、調査書の各教科の評定を合計した合計評定も推薦入試の場合と同様に資料とします。

面接・口頭試問、作文・小論文、実技検査について

受検生にもっとも期待されるものは、ぜひともその高校で学びたいという意欲や関心です。学力検査では十分にはかれないその意欲や関心を、話すことや書くこと、又は実技によって発揮する機会が面接や口頭試問、作文や小論文、実技検査です。

面接・口頭試問

面接では、複数の面接官が受検生に、なぜこの高校を志望したのかとか、入学後はどんなことにがんばりたいのかといった、受検生自身に関することを中心に質問します。

面接官は、受検生を不安がらせたり動揺させたりせず、和やかな雰囲気面接できるように配慮していますから、受検生は普段どおりの自分が出せるように心がけましょう。

口頭試問の場合には、受検しようとする高校や学科等の内容の他に、中学校までの基礎的・基本的な学習内容に関する質問が加えられます。これらの質問も、学習の意欲や適性をみるためのものですから、落ち着いて答えることに心がけましょう。

作文・小論文

書くことで自分らしさを表現することが得意な人には、作文を実施している高校があります。

面接と同じように作文も、受検生の高校に対する意欲や関心をみるためのものです。多くの場合は、まずテーマが与えられます。そのテーマに沿って（中学校までの生活や今後の高校生活の中から）ある話題を取り上げ、それに対する自分なりの考えや感想を書くことになります。話題の選び方や感想の豊かさ、考えの深さにその人の意欲や関心が表れます。

小論文の場合には、筋道を立てて表現する力が重視されます。小論文においては、与えられたテーマ、課題文及び資料に対して自分の主張や意見をまとめ、なぜそのように考えるのかを誰もが納得できるように順序立てて説明していくことが大切です。主張・意見そのものや話の進め方にその人の思考力や表現力、問題解決能力が表れますから、受検しようとしている高校に対して適性や能力があるかを判断することができるのです。

実技検査

特色あるコースのある高校では、実技検査を課す場合もあります。これは、受検生の適性や能力について、面接や作文とは違った基礎体力とか基礎的な実技技能といった視点からみる検査です。それぞれの高校によって、中学校の体育などで学習した基礎的・基本的な事柄について、体力診断などを実際に行って総合的に判断していきます。受検する場合には、実技検査の内容をよく確認してください。

県立高校入学者選抜検査内容等一覧表の見方（全日制及び定時制課程）

高校名	学校の特色・求める生徒像 〔所在地、電話・FAX番号〕	学科名		推薦入試		一般入試			
		大学科		調査書で重視する教科	検査内容	学力検査の実施教科	傾斜配点の教科・倍率	調査書の合計評定と学力検査の合計得点	その他の検査内容
		小学科・部 (コース)							
		①		③	④	⑤	⑥	⑦	⑧
		②							

- ① 大学科名です。 **総合(単位制)** とは、単位制の総合学科であることを、 **普通(単位制)** は、単位制の普通学科であることを表します。
- ② 小学科名又は部名です。() はコース名です。鳥取緑風高校及び米子白鳳高校の定時制課程は、午前部、午後部、あるいは夜間部に分かれています。
- ③ 推薦入試では、調査書の合計評定算出にあたって、調査書で重視する教科を定めることができます。
- ④ 推薦入試を行うすべての高校で面接又は口頭試問を実施します。その他、作文又は小論文や実技検査を実施する高校もあります。

「面」…面接、「口」…口頭試問、「作」…作文、「小」…小論文、「実」…実技検査と表します。

- ⑤ 学力検査は、国語・社会・数学・理科・英語（聞き取り検査も実施します）の5教科で実施します。ただし、鳥取緑風高校、倉吉東高校、米子東高校及び米子白鳳高校の定時制課程は、3教科で実施します。
- ⑥ 学力検査において、1教科又は2教科の得点を1倍を超え2倍以下とする傾斜配点とすることができます。
- ⑦ 「調査書の合計評定」：「学力検査の合計得点」の順に記載しています。

《調査書の合計評定》の算出方法

・調査書の合計評定は、学力検査を実施する教科の評定に対し、学力検査を実施しない教科の評定を2倍して算出します。

(例) 全日制課程で受検科目数が5教科の場合の合計評定

$$5 \text{点} \times 5 \text{教科} \times 3 + 5 \text{点} \times 4 \text{教科} \times 6 = 195$$

第3学年で学習する*各教科の調査書の絶対評価（5段階評定）
 学力検査を実施する教科数
 学校が決めた倍率
 学力検査を実施しない教科数
調査書の合計評定

学力検査を実施しない教科の評定は実施する教科の倍率に対して必ず2倍する

※各教科とは「国語、社会、数学、理科、音楽、美術、保健体育、技術・家庭及び外国語」をいう。

(例) 全日制課程で受検教科数が5教科の場合の合計評定

$$5 \text{点} \times 5 \text{教科} \times 2 + 5 \text{点} \times 4 \text{教科} \times 4 = 130 \text{点}$$

$$5 \text{点} \times 5 \text{教科} \times 3 + 5 \text{点} \times 4 \text{教科} \times 6 = 195 \text{点}$$

$$5 \text{点} \times 5 \text{教科} \times 4 + 5 \text{点} \times 4 \text{教科} \times 8 = 260 \text{点}$$

(例) 定時制課程で受検教科数が3教科の場合の合計評定

$$5 \text{点} \times 3 \text{教科} \times 2 + 5 \text{点} \times 6 \text{教科} \times 4 = 150 \text{点}$$

《学力検査の合計得点》の算出方法

・各教科の配点は50点

・学力検査の合計得点は、傾斜配点しない場合、5教科で250点満点（50点×5教科）となります。

「調査書の合計評定」：「学力検査の合計得点」の比率は8：2から2：8の範囲内としています。

- ⑧ 一般入試では、すべての高校で面接を実施します。その他、作文及び実技検査を実施する高校もあります。

「面」…面接、「作」…作文、「実」…実技検査と表します。

※ 学科名欄の } は、くくり募集（1学科ごとではなく、複数の学科等をまとめて募集する方法）であることを表します。

県立高校入学者選抜検査内容等一覧表
〔全日制課程〕

高校名	学校の特色・求める生徒像 〔所在地、電話・FAX番号〕	学科名	推薦入試		一般入試			
		大学科 小学科・部 (コース)	調査書で 重視する 教科	検査内容	学力検査の 実施教科	傾斜配点の 教科・倍率	調査書の合計 評定と学力検 査の合計得点	その他の 検査内容
鳥取東	普通科・理数科を一括して募集します。1年次は全員共通の内容を学習し、進路希望や適性に応じて、2年次から普通科と理数科に分かれます。きめ細かな学習指導に加え、活気あふれる部活動や学校行事など、充実した高校生活を送ることができます。 将来の夢の実現に向け、主体的にさまざまな活動に取り組む人を求めます。 〔所在地：鳥取市立川町五丁目210 電話：0857(22)8495 FAX：0857(22)8497〕	普通 (単位制)	-	-	5教科	無	130:250	面
		普通						
		理数 (単位制)						
鳥取西	鳥取県の「大学進学重点校」として、高い進路目標を実現するための学習をはじめ、部活動・学校行事など幅広い活動に熱心に取り組める環境が整っています。 互いに切磋琢磨しながら自分の能力を伸ばしたい人、高い志を持ち目標の実現に向かって努力する人を求めます。 〔所在地：鳥取市東町二丁目112 電話：0857(22)8281 FAX：0857(22)7324〕	普通	-	-	5教科	無	130:250	面
		普通						
鳥取商業	ビジネス教育、上級資格取得、部活動を本校教育の3本柱とし、豊かなグローバル感覚とコミュニケーション能力を備え、産業経済界を積極的にリードし活躍する人材の育成を目指しています。また、教育課程は進学・就職両方に対応し、進学・就職ともに高い成果をあげています。毎日の学習、部活動、学校行事などに意欲的に取り組む人を求めます。 〔所在地：鳥取市湖山町北二丁目401 電話：0857(28)0156 FAX：0857(28)0157〕	商業	無	面・作	5教科	無	195:250	面
鳥取工業	専門人材育成重点校として、ものづくりの喜びを感じられる充実した施設・設備の中、進路先で役立つ専門的な学習によって就職・進学ともに高い実績を上げています。 科学技術・工業技術、環境問題などの分野に興味・関心を持ち、本校において、学習・部活動・資格取得で自分の可能性を伸ばしたい人を求めます。 〔所在地：鳥取市生山111 電話：0857(51)8011 FAX：0857(51)8499〕	工業	無	面・作	5教科	無	195:250	面
		機械	無	面・作	5教科	無	195:250	面
		電気	無	面・作	5教科	無	195:250	面
		制御・情報	無	面・作	5教科	無	195:250	面
鳥取湖陵	農業、工業、家庭、情報の4学科からなる総合選択制高校です。所属学科の専門性の高い科目を学ぶ他、興味のある他学科の科目を選択して幅広い知識や技能を身につけたり、普通科目を選択して大学・短大などへの進学を目指すことができます。 目的意識を持ち、粘り強く意欲的に取り組む人を求めます。 〔所在地：鳥取市湖山町北三丁目250 電話：0857(28)0250 FAX：0857(28)0105〕	農業	無	面・作	5教科	無	195:250	面
		食品システム	無	面・作	5教科	無	195:250	面
		緑地デザイン	無	面・作	5教科	無	195:250	面
		工業	無	面・作	5教科	無	195:250	面
		電子機械	無	面・作	5教科	無	195:250	面
		家庭	無	面・作	5教科	無	195:250	面
人間環境	無	面・作	5教科	無	195:250	面		
情報	無	面・作	5教科	無	195:250	面		
情報科学	無	面・作	5教科	無	195:250	面		

高校名	学校の特色・求める生徒像 〔所在地、電話・FAX番号〕	学科名	推薦入試		一般入試				
		大学科	調査書で重視する教科	検査内容	学力検査の実施教科	傾斜配点の教科・倍率	調査書の合計評定と学力検査の合計得点	その他の検査内容	
		小学科・部(コース)							
青谷	<p>文理探究、ビジネス・情報、福祉・保育・生活科学及び芸術文化の4系列を持つ総合学科の高校です。</p> <p>1年次では普通教科を中心に学び、2年次から興味・関心や進路に合わせて「系列」を選択し、専門分野の学習を行います。自分の将来について考えたい、得意なことや興味・関心がある分野を伸ばしたい、そういう人たちを待っています。</p> <p>〔所在地：鳥取市青谷町青谷2912 電話：0857(85)0511 FAX：0857(85)0512〕</p>	総合(単位制)							
岩美	<p>1年次に将来の進路についての学習を深め、進路志望に応じて2年次から次の3つの類型に分かれて学習します。</p> <p>○進学類型：大学・短大・看護系専門学校への進学や公務員への就職</p> <p>○観光・スポーツ類型：幅広い分野への進学や就職</p> <p>○福祉類型：福祉・介護系への進学や就職</p> <p>規範意識があり、夢に向かって頑張る人を求めます。</p> <p>〔所在地：岩美郡岩美町浦富708-2 電話：0857(72)0474 FAX：0857(72)3445〕</p>	普通							
八頭	<p>1年次は共通の教育課程で学習した上で、2年次から進路志望や適性をもとに探究、総合、看護医療、体育の各類型に分かれます。それぞれの特色を活かした教育活動を行い、社会や地域に貢献できる人材を育成します。</p> <p>志を高く持ち、主体的・意欲的に学習や諸活動に取り組み、真摯に努力し続ける生徒を求めます。</p> <p>〔所在地：八頭郡八頭町久能寺725 電話：0858(72)0022 FAX：0858(72)0113〕</p>	普通							
智頭農林	<p>地域活動・福祉・森林・木材・生活・住環境に関する学習を行い、知識や技術を身に付け、将来の進路選択に役立てることができます。</p> <p>日々の学習や部活動に積極的に取り組み、資格取得に意欲的にチャレンジし、将来、地域産業の発展に貢献する意欲のある人を求めます。</p> <p>〔所在地：八頭郡智頭町智頭711-1 電話：0858(75)0655 FAX：0858(75)0654〕</p>	農業							
倉吉東	<p>中・長期ビジョン「倉吉東高のかたち」の理念に基づき、高い学力と志をもって社会的な自己実現を目指す人材の育成をはかります。</p> <p>勉強と部活動との両立、自主自律、自己の可能性を最大限に発揮しようとする意欲、豊かな感性とたくましさ併せ持った高校生になりたい人を求めます。</p> <p>〔所在地：倉吉市下田中町801 電話：0858(22)5205 FAX：0858(22)5206〕</p>	普通(単位制)							
		普通	-	-	5教科	無	195:250	面	

高校名	学校の特色・求める生徒像 〔所在地、電話・FAX番号〕	学科名		推薦入試		一般入試			
		大学科	小学科・部 (コース)	調査書で 重視する 教科	検査内容	学力検査の 実施教科	傾斜配点の 教科・倍率	調査書の合計 評定と学力検 査の合計得点	その他の 検査内容
		普通							
倉吉西	<p>将来を見据えた生活習慣を身につけるとともに、視野を社会に広げる「チャレンジグループ活動」等をおおして、学力を高め、進路目標を実現できる学校です。</p> <p>将来の夢を持ち、目標に向かって全力をつくす人、学習と部活動に積極的に取り組み、明るく健全な生活を送ることのできる人を求めます。</p> <p>所在地：倉吉市秋喜20 電話：0858(28)1811 FAX：0858(28)1812</p>	普通 (単位制)							
		普通	無	面・作	5教科	無	130:250	面	
倉吉農業	<p>動植物の飼育・栽培、食品製造からマーケティングそして森林活用や建設分野等の体験を重視した教育を行っています。将来の農業経営者をはじめとするこれからの時代を牽引する地域産業のリーダーや地域環境の創造、保全に寄与できる人財を育成します。</p> <p>地域や環境に対して意識的・意欲的な人を求めます。</p> <p>所在地：倉吉市大谷166 電話：0858(28)1341 FAX：0858(28)1342</p>	農業							
		生物	無	面・作	5教科	無	195:250	面	
		食品環境	無	無	5教科	無	195:250	面	
倉吉総合産業	<p>工業・商業・家庭の3学科があり、所属学科の専門性の高い学習ができます。また、興味ある他学科の科目を選択することもできる総合選択制であるため、多くの資格取得も可能です。さらに、普通科目を選択することで、大学進学にも対応しています。明確な目的意識を持ち、その実現に向けて学習と部活動に粘り強く取り組む人を求めます。</p> <p>所在地：倉吉市小田204-5 電話：0858(26)2851 FAX：0858(26)2852</p>	工業							
		機械	無	面・作	5教科	無	195:250	面	
		電気	無	面・作	5教科	無	195:250	面	
		商業							
		ビジネス	無	面・作	5教科	無	195:250	面	
		家庭							
		生活デザイン	無	面・作	5教科	無	195:250	面	
鳥取中央育英	<p>3学期制の単位制高校です。普通コースは、国公立・難関中堅私立大学を目指す特進1クラスと、進学や就職を目指す2クラスに分かれます。体育コースは、トップアスリートを目指し高い競技力と専門性を獲得する中で、進学に向けた学力や豊かな心を育みます。いずれのコースも高い志を胸に、勉強に部活動に全力で取り組む人を求めます。</p> <p>所在地：東伯郡北栄町由良宿291-1 電話：0858(37)3211 FAX：0858(37)3212</p>	普通 (単位制)							
		普通(普通)	無	面・作	5教科	無	195:250	面	
		普通(体育)	無	面・作・実	5教科	無	195:250	面・実	
米子東	<p>あらゆる進学希望に対応した普通コースと、理数系統に特化した生命科学コースがあります。文部科学省からスーパーサイエンスハイスクールに指定され、両コースともに特色ある教科を設定しています。</p> <p>「未来を拓く人財の育成」を目標としており、主体的に学習・部活動に取り組む生徒を求めます。</p> <p>所在地：米子市勝田町1 電話：0859(22)2178 FAX：0859(22)2170</p>	普通 (単位制)							
		普通(生命科学)	無	無	5教科	無	130:250	面	
		普通(普通)	無	無	5教科	無	130:250	面	

高校名	学校の特色・求める生徒像 〔所在地、電話・FAX番号〕	学科名		推薦入試		一般入試			
		大学科	小学科・部 (コース)	調査書で 重視する 教科	検査内容	学力検査の 実施教科	傾斜配点の 教科・倍率	調査書の合計 評定と学力検 査の合計得点	その他の 検査内容
		普通 (単位制)							
米子西	<p>ほぼ全員が大学など上級学校へ進学する普通科の高校です。将来、地域社会の多様なニーズに応え、郷土に貢献する「知・徳・体・志」のバランスのとれた人材の育成を目標とした教育を行います。</p> <p>主体的に日々の授業や家庭学習に取り組み、部活動等にも積極的に参加する生徒を求めます。</p> <p>〔所在地：米子市大谷町200 電話：0859(22)7421 FAX：0859(22)7423〕</p>	普通 (単位制)	普通	-	-	5教科	無	130:250	面
米子	<p>入学後に、自分の将来の進路を考えるのが総合学科の高校です。2年次から自然科学、国際文化、情報ビジネス、生活福祉、健康スポーツ、工芸デザインの各系列に所属し、系列科目や自分の学びたい科目を選択します。少人数授業が特徴で、進学や就職に対応します。本校生徒の自覚を持ち「自分色の夢」を描き、夢の実現に向けて一生懸命努力する生徒を求めています。</p> <p>〔所在地：米子市橋本30-1 電話：0859(26)1311 FAX：0859(26)1312〕</p>	総合 (単位制)		無	面・作	5教科	無	195:250	面
米子南	<p>商業学科・家庭学科のある専門高校で、興味・関心、進路希望に応じた分野を、特色ある授業や実習、体験学習を通じて幅広く学び、進学、就職に対応しています。地域との連携など様々な活動を通じて、社会に貢献する人材を育成しています。学習と部活動に意欲的に取り組み、資格取得や技能習得など充実した高校生活を過ごしたい人を求めています。</p> <p>〔所在地：米子市長砂町216 電話：0859(33)1641 FAX：0859(33)1642〕</p>	商業	ビジネス情報	無	面・作	5教科	無	195:250	面
		家庭	生活文化(環境文化) 生活文化(調理)	無 無	面・作 面・作	5教科 5教科	無 無	195:250 195:250	面 面
米子工業	<p>工業の専門的な知識や技能・技術を習得して、地域社会・産業界に貢献する人材を育成します。各科の専門的な学習を深めることにより、国家資格等の取得が可能です。将来の進路に役立てることができます。</p> <p>学習や部活動など何事にも意欲的に取り組み、一生懸命努力する生徒を求めます。</p> <p>〔所在地：米子市博労町四丁目220 電話：0859(22)9211 FAX：0859(22)9212〕</p>	工業	機械 電気 情報電子 環境エネルギー 建設(土木) 建設(建築)	無 無 無 無 無 無	面・作 面・作 面・作 面・作 面・作 面・作	5教科 5教科 5教科 5教科 5教科 5教科	無 無 無 無 無 無	195:250 195:250 195:250 195:250 195:250 195:250	面 面 面 面 面 面
境	<p>個性の伸長と才能の開花を目指す単位制普通科高校です。「質実剛健」「文武両道」の校訓の下、進路に応じた多様な科目を選択することができます。</p> <p>学習に主体的に取り組み、部活動にも積極的に参加し、目標の達成に向けて何事も最後まで努力する生徒を求めています。</p> <p>〔所在地：境港市上道町3030 電話：0859(44)0441 FAX：0859(44)0443〕</p>	普通 (単位制)	普通	無	面・作	5教科	無	195:250	面

高校名	学校の特色・求める生徒像 〔所在地、電話・FAX番号〕	学科名		推薦入試		一般入試				
		大学科	小学科・部 (コース)	調査書で 重視する 教科	検査内容	学力検査の 実施教科	傾斜配点の 教科・倍率	調査書の合計 評定と学力検 査の合計得点	その他の 検査内容	
境港総合技術	本校は、3学科5科を有する総合選択制高校です。小型船舶操縦士、海技士、自動車整備士、介護福祉士（7年連続100%合格）などの資格は、県内では本校でしか取得できません。また、大学・短大への進学を目指すこともできます。 目的意識を持ち、自主・自律の精神を有した創造性豊かな人を求めます。 〔所在地：境港市竹内町925 電話：0859(45)0411 FAX：0859(45)0413〕	水産								
		海洋		無	面・作	5教科	無	260:250	面	
		食品・ビジネス		無	面・作	5教科	無	260:250	面	
		工業								
		機械		無	面・作	5教科	無	260:250	面	
日野	自分の興味・関心や進路希望に基づいて、様々な選択科目の中から科目を選択して学べる総合学科の高校です。上級学校への進学、恵まれた環境下での農業実習、商業検定への挑戦、介護職員初任者研修の修了資格の取得が可能です。 自己実現に向けて、向上心を持って努力する人を求めます。 〔所在地：日野郡日野町根雨310 電話：0859(72)0365 FAX：0859(72)0366〕	電気電子		無	面・作	5教科	無	260:250	面	
		福祉								
		福祉		無	面・作	5教科	無	260:250	面	
野	〔所在地：日野郡日野町根雨310 電話：0859(72)0365 FAX：0859(72)0366〕	総合 (単位制)		無	面・作	5教科	無	260:250	面	

〔定時制課程〕

高校名	学校の特色・求める生徒像 〔所在地、電話・FAX番号〕	学科名		推薦入試		一般入試			
		大学科	小学科・部 (コース)	調査書で 重視する 教科	検査内容	学力検査の 実施教科	傾斜配点の 教科・倍率	調査書の合計 評定と学力検 査の合計得点	その他の 検査内容
鳥取緑風	午前部・午後部・夜間部の3部制です。1日に4時限の授業を受け、4年間での卒業が基本です。プラス2時限の授業選択により3年間での卒業も可能です。少人数授業で興味関心に応じた科目選択ができます。教育相談体制が充実し、一人ひとりの生徒を支援しています。 基礎基本を自分のペースで学びたい生徒、意欲があり自律的な生徒を求めます。 〔所在地：鳥取市湖山町南三丁目848 電話：0857(37)3100 FAX：0857(28)0071〕	総合 (単位制)							
		午前部		無	面・作	3教科 国・英・数	無	150:150	面
		午後部		無	面・作	3教科 国・英・数	無	150:150	面
倉吉東	通信科目を併修する単位制により、3年間での卒業が可能です。普通科目に加えて商業科目などの多様な科目を履修することができます。 向学心を維持し、働きながら夜間の勉学に頑張れる人、また、教職員と生徒、生徒同士の好ましい人間関係を構築しようと地道に努力する人を求めます。 〔所在地：倉吉市下田中町801 電話：0858(22)2269 FAX：0858(22)5206〕	普通 (単位制)				3教科			
		普通		-	-	国語と他の4教科から志願者が2教科を指定	無	150:150	面
米子東	年次による区分を設けず、単位制により多様な科目を履修し、単位を積み上げ、3年間で卒業することが可能です。 卒業後様々な分野で活躍できる人財となるため、しっかりと目的意識をもち、何事に対しても日々の努力を惜しまない、ねばり強さと意欲のある人を求めます。 〔所在地：米子市勝田町1 電話：0859(22)2313 FAX：0859(22)2170〕	普通 (単位制)				3教科			
		普通		-	-	国語と他の4教科から志願者が2教科を指定	無	150:150	面

高校名	学校の特色・求める生徒像 〔所在地、電話・FAX番号〕	学科名		推薦入試		一般入試			
		大学科	小学科・部 (コース)	調査書で 重視する 教科	検査内容	学力検査の 実施教科	傾斜配点の 教科・倍率	調査書の合計 評定と学力検 査の合計得点	その他の 検査内容
		総合 (単位制)							
米子白鳳	<p>学ぶ意欲と心のふれあいを大切にし、「将来の夢」の実現を応援します。総合学科の特徴を生かし、興味・関心・進路に合った科目を選択して学習します。4年間での卒業が基本ですが、3年間での卒業も可能です。</p> <p>向学心に燃え、学ぶ場にふさわしい自律的な学校生活を送ることができる人を求めます。</p> <p>〔所在地：米子市淀江町福岡24 電話：0859(37)4020 FAX：0859(37)4021〕</p>	総合 (単位制)	午前部 午後部	無	面	3教科 国・数・英	無	150:150	面

〔通信制課程〕

高校名	学校の特色・求める生徒像 〔所在地、電話・FAX番号〕	学科名		出願書類	選抜方法
		大学科	小学科		
		普通 (単位制)			
鳥取緑風	<p>週1回(日曜日もしくは火曜日)のスクーリングと定められた回数のレポート提出で学習を進め、高校を卒業したい方のための学校です。自分のペースで卒業を目指ことができ、相談に応じて学習支援も行っていますが、自学自習が原則です。</p> <p>自宅ですらレポートに取り組み、それを継続できる生徒を求めます。</p> <p>〔所在地：鳥取市湖山町南三丁目848 電話：0857(37)3100 FAX：0857(28)0071〕</p>	普通 (単位制)	普通	<p>入学志願書、調査書 (調査書の作成が不可能な者については、最後に在籍した学校の卒業証明書)</p>	面接と書類審査
米子白鳳	<p>各科目で定められた回数の面接指導(スクーリング)に出席し、学習報告書(レポート)を提出することが大切です。個々の生活面や進路面での相談を充実させ、学習支援にも力を入れています。</p> <p>社会のルールをきちんと守り、高等学校の卒業資格を得ることを強く望んでいる人を求めます。</p> <p>〔所在地：米子市淀江町福岡24 電話：0859(37)4020 FAX：0859(37)4021〕</p>	普通 (単位制)	普通	<p>入学志願書、調査書 (調査書の作成が不可能な者については、最後に在籍した学校の卒業証明書)</p>	面接と書類審査

※通信制課程の出願期間…令和2年3月3日(火)～3月27日(金)正午

《高校入試に係る個人情報を開示します》

- ☆開示する個人情報 … 調査書、学力検査の得点、面接、口頭試問、作文、小論文、実技検査の結果を開示します。
- ☆開示の時期 … 推薦、一般、再募集それぞれの合格発表以後に開示します。
- ☆開示の手続
- 1 開示請求できる者 … すべての受検者が請求できます。代理人(父母等)が請求することもできます。
 - 2 開示請求の受付場所 … 各自が受検した県立高校、県庁元気づくり総本部県民課、中部・西部総合事務所の各地域振興局、西部総合事務所日野振興センター日野振興局のいずれでも受け付けます。
 - 3 開示する場所 … 各自が受検した県立高校で、開示決定(通常、請求後2週間程度)後に開示します。
 - 4 開示請求の際必要な書類 … 受検証、学生証、保険証、運転免許証などの本人又は代理人であることを証明する書類が必要です。なお、書類に写真が貼付されていない場合は、複数の書類の提出を求めます。
また、代理人である場合には、加えて戸籍謄本・抄本などが必要になります。
- ★口頭による開示請求 … 上記の方法とは別に、合格発表から1か月間は、学力検査の得点及び面接、口頭試問、作文、小論文、実技検査の結果について、各自が受検した県立高校に対して、口頭による開示請求を行うことができます。これは、本人であることを確認した上で、その場で開示を行うものです。

県立高校入試 Q & A

Q 1 : 同時に、二つの高校を志願できますか。

A : 同時に、複数の学校を志願することはできません。ただし、同一校に、他の課程又は学科やコース等がある場合は、順位をつけて志望することができます。

なお、志願変更期間において、1回に限り、他の学校、同一校の他の課程又は学科やコース等に変更することができます。ただし、第1志望の変更を伴わない志願変更をすることはできません。

Q 2 : 推薦入試と一般入試を両方受検することができますか。

A : 推薦入試に合格内定した場合には、辞退しない限り一般入試を受検することはできません。

しかし、推薦入試で不合格となった場合には、推薦入試を受検した高校、それ以外の高校のどちらでも一般入試を受検することができます。

Q 3 : 自己申告書とはどういうものですか。

A : 自己申告書は、長期欠席をしたり、保健室登校などをしたことのある生徒が、学校に行けなかった理由や高校で学びたいこと、将来の希望など志願する高校に理解して欲しい自分の思いを書いて高校に提出するものです。高校入試にあたって、長期欠席をしたり、保健室登校などをしたことのある生徒が抱く必要以上の不安やあきらめなどを和らげることをねらいとしています。自己申告書の提出を受けた高校は、検査にあたって生徒個々の事情に応じた配慮をすることができます。

Q 4 : 保護者の転勤の関係で県外の公立高校を受検したいのですがどのようにすればいいでしょうか。逆に県外からでも鳥取県の県立高校を受検することができますか。

A : 保護者の転勤等の関係で他県へ引っ越しをすることとなった場合は、早めに担任の先生に相談してください。入試の手続きや仕組みは県によって異なりますので、転居先の都道府県教育委員会に連絡してどのような手続きが必要かを確認してください。

また、他県から鳥取県へ引っ越しをする場合、県外からでも鳥取県の県立高校を受検することができます。鳥取県の県立高校を受検することとなった場合には、鳥取県教育委員会事務局高等学校課までご連絡ください。入学志願書の他、受検するために必要な書類を送付します。

なお、県外の公立高校を受検する場合、県外から鳥取県の県立高校を受検する場合のいずれの場合も、他県の公立高校と鳥取県の県立高校の両方を受検することはできません。

Q 5 : 推薦入試における県外募集について教えてください。

A : 体育コースを設置している学校や中山間地の学校など、積極的に魅力化に取り組んでいる学校が実施します。詳しくは9月上旬までに鳥取県教育委員会事務局高等学校課ホームページに掲載します。

県立特別支援学校高等部を受検する皆さんへ

現在、県内には8つの県立特別支援学校があり、いずれの特別支援学校にも高等部が設置されています。

- 鳥取盲学校 … 視覚障がいのある生徒を対象とした学校です。
- 鳥取聾学校 … 聴覚障がいのある生徒を対象とした学校です。
- 鳥取養護学校、皆生養護学校 … 肢体不自由、病弱のある生徒を対象とした学校です。
- 倉吉養護学校 … 知的障がい、肢体不自由のある生徒を対象とした学校です。
- 白兎養護学校、米子養護学校 … 知的障がいのある生徒を対象とした学校です。
- 琴の浦高等特別支援学校 … 知的障がいのある生徒を対象とした高等部だけの学校です。

それぞれの学校が、障がいの種類と程度に応じた施設、設備、教育内容を用意してきめ細かく指導し、卒業後の自立と社会参加をめざして必要な知識、技能、態度を身につける教育を行っています。

高等部へは特別支援学校の中学部の生徒はもちろん、障がいの程度によっては中学校を卒業した生徒も入学することができます。高等部では、進学や就職に必要な力を養うとともに、各種の行事や交流活動を行い、学校生活の充実に努めています。

以下では、各学校の特色を紹介していますので、自分に合った学校を選択するための資料としてください。また、詳しいことは、各学校の高等部生徒募集要項でご確認ください。(7月中に発行予定)

琴の浦高等特別支援学校については、P. 13をご覧ください。

県立特別支援学校高等部受検について（琴の浦高等特別支援学校を除く。）

(1) 受検までの日程

内容	入学志願書受付	学力検査 諸検査・面接実施日	合格発表
日程	2月19日(水) ～2月21日(金)	3月5日(木)	3月16日(月)

○受検予定者は、9月末までに必ず最低1回体験入学を実施してください。

○出願資格を有し、入学を希望する者は、全員の入学を許可しているため、再募集は実施しません。また、インフルエンザ等で検査等を欠席した場合は、追検査を実施します。検査日は各特別支援学校が決定します。

(鳥取盲学校保健医療科は、学力検査等を行い、定員に満たない場合は、再募集を実施します。)

(2) 各校の特色と募集学科について

学校名 (障がい種)	学 校 の 特 色 〔所在地、電話・FAX番号〕	学科名	障がい区分	提出書類
鳥取盲学校 (視覚障がい)	見えにくい、見えない方一人一人のニーズにきめ細やかに対応し、自立に向けた教育を行います。 普通科では、高等学校に準ずる教育を行い、大学等への進学や就職を目指した教育を行います。職業学科の保健医療科では、あん摩マッサージ指圧師の国家資格取得と、この資格を生かした就職の実現を目指します。 通学が困難な方は、寄宿舎を利用することができます。 〔所在地：鳥取市国府町宮下1265 電 話：0857(23)5441 F A X：0857(23)5442〕	保健医療	単一障がい	入学志願書
		普通	単一障がい	調査書
			重複障がい	視力等の証明書
鳥取聾学校 (聴覚障がい)	普通科・産業工芸科・生活デザイン科を設置し、聴覚に障がいのある生徒を対象に、大学・専門学校等への進学、県内外への就職を目指し、個に応じた知識・専門技術の育成に努めます。 通学が困難な方は、寄宿舎を利用することができます。 〔所在地：鳥取市国府町宮下1261 電 話：0857(23)2031 F A X：0857(27)8606〕	普通	単一障がい	入学志願書
			重複障がい	
		産業工芸	単一障がい	オージオグラム
		生活デザイン		

学校名 (障がい種)	学校の特 色 〔所在地、電話・FAX番号〕	学科名	障がい区分	提出書類
鳥取養護学校 (肢体不自由、 病弱)	県立中央病院に隣接し、児童生徒のニーズに応じた肢体不自由教育と病弱教育を行う学校です。単一障がい学級では、高等学校に準ずる教育を行い、基礎学力の定着と進路実現を図ります。重複障がい学級では、自立活動や教科等の学習を通して、人とのかかわる力や自己表現の力を高めます。 〔所在地：鳥取市江津260 電話：0857(26)3601 FAX：0857(27)3207〕	普通	単一障がい 重複障がい	入学志願書 調査書 注1)
皆生養護学校 (肢体不自由、 病弱)	県立総合療育センターに隣接し、肢体不自由教育と病弱教育を行う特別支援学校です。一人一人の可能性を伸ばし、よりよく生きる力の育成を目指して教育活動に取り組んでいます。興味・関心・進路希望に応じて、より専門的な知識や技術が習得できるようにコース制を導入しています。 〔所在地：米子市上福原7丁目13-4 電話：0859(22)6571 FAX：0859(38)3485〕	普通	単一障がい 重複障がい 訪問 (重度・重複 障がい)	入学志願書 調査書 注1) 注2)
白兔養護学校 (知的障がい)	「人と関わりながら自立と社会参加に向けて努力する生徒を育てる」ことを目標に、一人一人の実態に応じた学習を行っています。作業学習や産業現場等における実習など働くために必要な力の育成に努めています。訪問学級では、人との関わりを楽しむ生活の基盤づくりに努めています。 〔所在地：鳥取市伏野1550-1 電話：0857(59)0585 FAX：0857(59)1237〕	普通	単一障がい 重複障がい 訪問 (重度・重複 障がい)	入学志願書 調査書 注3)
倉吉養護学校 (知的障がい、 肢体不自由)	知的障がい教育部門と肢体不自由教育部門があります。 生徒一人一人の教育的ニーズをもとに、卒業後の生活を見据えた5分野の力(①ささえる力②かかわる力③くらす力④たのしむ力⑤はたらく力)の育成を図るとともに、自立と社会参加に向けてよりよく生きる生徒の育成を目指します。 〔所在地：倉吉市長坂新町1231 電話：0858(28)3500 FAX：0858(28)1144〕	普通	単一障がい 重複障がい 訪問(肢体不自由教育部門) (重度・重複 障がい)	入学志願書 調査書 注2) 注3)
米子養護学校 (知的障がい)	一人一人の生徒の能力や可能性を伸ばすために、生徒の実態に応じた学習を行っています。作業学習や産業現場等における実習を通して、働くために必要な力の育成に努めています。 また、表現活動(神楽)の授業を通して自己表現力、主体性、自己肯定感の育成にも力を入れるとともに、カフェでの接客学習など特色ある教育活動を行っています。 〔所在地：米子市蚊屋343 電話：0859(27)3411 FAX：0859(27)3420〕	普通	単一障がい 重複障がい	入学志願書 調査書 注3)

- 注1) 鳥取養護学校、皆生養護学校(病弱教育)においては、医師の診断書、個別の教育支援計画の写しを提出してください。
- 注2) 倉吉養護学校(肢体不自由教育)・皆生養護学校(肢体不自由教育)においては、身体障害者手帳の写し、または医師の診断書を提出してください。
- 注3) 白兔養護学校、倉吉養護学校(知的障がい教育)、米子養護学校においては、知的障がいを有することを証明するために、以下の書類が必要な場合があります。
療育手帳の写し、または、次の3つの書類(・医師の診断書の写し ・申告書 ・個別の教育支援計画の写し)

県立琴の浦高等特別支援学校を受検する皆さんへ

琴の浦高等特別支援学校は、平成25年4月に開校した高等部だけの特別支援学校です。

この学校は、知的障がいのある生徒を対象としており、2つの職業学科と6つの作業コースを設けて、就職に向けた専門的な教育を行います。

以下に、この学校の概要と入学者選抜検査等について紹介していますので、自分に合った学校を選択するための資料としてください。また、詳しいことは、入学者選抜実施要項でご確認ください。（7月中旬に発行予定）

県立琴の浦高等特別支援学校選抜の流れ

	日程	内容	備考
一般入学者選抜	令和元年11月13日（水）～15日（金）	入学志願書受付	
	令和元年12月5日（木）～6日（金）	選抜検査	
	令和元年12月11日（水）	追検査	
	令和元年12月17日（火）	合格発表	
	令和2年1月7日（火）まで	入学確約書提出	入学には入学確約書の提出が必要ですのでご注意ください。
再募集入学者選抜	令和2年1月15日（水）～16日（木）	入学志願書受付	募集定員に満たない場合に実施します。
	令和2年1月22日（水）	選抜検査	
	令和2年1月28日（火）	合格発表	

※受検予定者は、必ず最低1回の体験入学と志願者相談会（夏季休業中に予定）の両方に参加してください。

県立琴の浦高等特別支援学校の特色と入学に関する検査内容等一覧

学校の特色・求める生徒像 〔所在地、電話・FAX番号〕	学科名	検査内容	提出書類
<p>農業、食品製造、物品等の管理等を学ぶ「生産流通科」と、介護や接客サービス、ビルクリーニング、パソコン等を使った仕事を学ぶ「サービスビジネス科」の2学科6コースを設けています。将来の就労や社会参加に向け目的意識を持ち、仲間とともに切磋琢磨しながら学ぶ意欲のある人を求めます。</p> <p>所在地：東伯郡琴浦町赤碕1957-1 電話：0858(55)6477 FAX：0858(55)6466</p>	<p>生産流通 サービスビジネス</p> <p>※ただし、入学者募集においては、くくり募集（学科ごとではなく、複数の学科等をまとめて募集する方法）を行います。募集定員は、1学年40名です。</p>	<p>学力検査 適性検査 作文 面接</p> <p>※学力検査については、知的障がい者である生徒に対する教育を行う特別支援学校中学部段階における各教科（外国語を除く）の内容を総合的に取扱います。</p>	<p>入学志願書 調査書</p> <p>※知的障がいを有することを証明するために、以下の書類が必要な場合があります。</p> <p>療育手帳の写し、または、次の3つの書類 ・医師の診断書の写し ・申告書 ・個別の教育支援計画の写し</p>

《県立特別支援学校入学者募集及び選抜に係る個人情報を開示します》

- ☆開示する個人情報…調査書、学力検査及び適性検査の得点、作文、面接の結果を開示します。
 ☆開示の時期…一般、再募集それぞれの合格発表以後に開示します。
 開示の手続、口頭による開示請求については、県立高校入試に係る個人情報開示と同様です。

高等学校等での奨学金制度等について

※就学支援金及び奨学金等については、各担当に早めにご相談ください。

1 県立高校授業料に対する就学支援金制度（令和元年7月現在）

（1）制度の概要

「道府県民税所得割の額と市町村民税所得割の額とを合算した額」が50万7,000円未満の世帯に就学支援金が支給され、県が代理受領することにより、受給資格のある生徒の保護者の皆様には実質的な授業料の負担はありません。

なお、不受給の申し出をされた方及び受給資格が不認定となった方については授業料が徴収されます。

（2）対象者（次のすべてに該当する方）

- ・ 県立高等学校の全日制、定時制及び通信制に在学している者。（聴講制度による聴講料は対象外）
- ・ 平成26年度以降の入学者。

（3）受給資格

道府県民税所得割の額と市町村民税所得割の額とを合算した額が50万7,000円未満の世帯。

なお、受給資格が不認定となった方であっても、事業の倒産や失業等により保護者が収入を得られなくなったときは、授業料が免除される場合があります。詳しくは、高等学校または鳥取県教育委員会事務局高等学校課（0857-26-7929）にお問い合わせください。

（4）就学支援の対象

対象となるのは「授業料」のみです。

次のような経費は「授業料」に含まれません。

- ・ 入学料
- ・ 入学選抜手数料（受検料）
- ・ 教科書代
- ・ 修学旅行費
- ・ 諸経費（※）など、「授業料」以外のすべての経費

※諸経費とは、生徒会費やPTA会費などで、学校ごとに異なります。概ねの経費は高等学校課ホームページ（<https://www.pref.tottori.lg.jp/87664.htm>）に掲載していますが、詳しくは各学校にお問い合わせください。

（5）その他

特別支援学校高等部（琴の浦高等特別支援学校を含む。）については、以前から授業料は不要となっています。

私立高等学校についても、就学支援金制度が適用されていますが、運用は各学校、家庭の状況によって異なりますので、各学校にお問い合わせください。

2 高校生等奨学給付金について（令和元年7月現在）

（1）趣旨

高等学校等に通う低所得者世帯（非課税世帯）に対して、授業料以外の教育費に充てるため、世帯構成等に応じて、奨学給付金を支給します。（給付のため、返還の必要はありません。）

（2）対象者（次のすべてに該当する方）

- ・ 道府県民税及び市町村民税所得割額非課税世帯又は生活保護法による生業扶助受給世帯。
- ・ 保護者、親権者等が鳥取県内に在住。
- ・ 就学支援金支給対象である学校（高等学校、高等専門学校（1～3年生）、専修学校高等課程等）に在学している者。（特別支援学校高等部生徒を除く。）
- ・ 平成26年度以降の入学者。

(3) 支給額等 (支給額欄の下段 () は、通信制に在学する者への支給額。)

支給対象者		支給額 (年額)	申請に必要な添付書類
生活保護受給世帯 (通信制在学者も同額。)	国公立	32,300円	生活保護法による生業扶助を受給していることを証する書類
	私立	52,600円	
生活保護受給世帯以外			
第1子の高校生等がいる世帯	国公立	82,700円 (36,500円)	対象となる高校生等本人の健康保険証の写し
	私立	98,500円 (38,100円)	
15歳(中学生を除く。)以上23歳未満の扶養されている兄弟姉妹がいる世帯で第2子以降の高校生等がいる世帯	国公立	129,700円 (36,500円)	対象となる高校生等本人及び15歳(中学生を除く。)以上23歳未満の兄弟姉妹の健康保険証の写し
	私立	138,000円 (38,100円)	

* 問い合わせ先は鳥取県教育委員会事務局育英奨学室 (0857-29-7145) です。

3 鳥取県育英奨学資金(高等学校等奨学資金)

(1) 概要

申請資格	対象学校	高等学校、高等学校に相当する外国の学校のうち県教育委員会が認めたもの、高等専門学校、特別支援学校の高等部、専修学校の高等課程
	学力基準	修学に対する意欲があり、性行が正しいこと。
	所得基準	世帯の年間所得が所得基準以下であること。 (2)所得の上限額についてを参照)
	その他	<ul style="list-style-type: none"> 保護者が県内に住所を有していること。 鳥取県から他の奨学金の貸与又は給付を受けていない者。(高校生等奨学給付金との併給は可能です。) 鳥取県以外の者から、鳥取県育英奨学資金の貸与月額以上の無利子の貸与又は給付を受けていないこと。
貸与月額	国公立：18,000円 (自宅通学) 国公立：23,000円 (自宅外通学) 私立：30,000円 (自宅通学) 私立：35,000円 (自宅外通学)	
貸与方法	貸与を認めた月から正規の修業年限まで金融機関の本人口座に振り込みます。	
返還方法	貸与終了後15年以内(退学・辞退等の場合は10年以内) 無利子で半年賦・月賦により返還(返還方法は口座振替のみ)	
猶予制度	大学等への進学、災害、傷病等の場合は、申請によりその期間の返還が猶予されます。	
申込方法	<p>1 高等学校等入学前の申込(予約採用) 入学前に奨学資金を予約する制度です。進学する前年の秋に中学校の奨学金窓口申し出てください。(9月27日申込締切)</p> <p>2 高等学校等入学後の申込(在学採用) 春に高等学校等で奨学生の募集を行います。(令和2年4月下旬申込締切)</p> <p>3 緊急の申込(緊急採用) 家計が急変(主たる家計支持者の失職・病気・事故・会社倒産・死別又は離別・災害等)で奨学金を緊急に必要とする場合や年度途中で新規に入学し奨学金を希望する場合は在学している高等学校等の奨学金窓口にご相談してください。 なお、県外の高等学校等へ進学された場合の申込方法については、鳥取県教育委員会事務局育英奨学室(0857-29-7145)へ相談してください。</p>	
その他	<p>1 奨学資金の申込にあたっては、連帯保証人と保証人(生計が別で同居していない者)が必要です。</p> <p>2 奨学資金の返還を怠ったときは、半年につき5%の延滞金が加算されます。</p> <p>3 長期滞納となった場合は、法的措置をとる場合もあります。</p>	

(2) 所得の上限額について

【所得基準の例】

世帯形態	所得金額
○子どもが1人の3人世帯の場合	790万円程度
○子どもが2人いる4人世帯の場合	
・弟又は妹が中学生の場合	830万円程度
・兄又は姉が大学生（私立で自宅外通学）の場合	960万円程度

所得金額（所得税の所得）は世帯全員の前年1年分を対象とします。

所得基準は、家族構成・通学状況・その他特別な事情により考慮されます。詳しくは鳥取県育英奨学生（高等学校等奨学資金）募集要項をご覧ください。

4 母子父子寡婦福祉資金（就学支度資金、修学資金）

区 分		就学支度資金	修学資金			
申請資格	対象学校	高等学校、高等専門学校、特別支援学校の高等部、専修学校の高等課程				
	資格	母子家庭の母、父子家庭の父（扶養する生徒が対象学校に入学する場合） または生徒本人 父母のない生徒				
貸与額	（右記の貸付金額は上限額を記載しています。実際の貸付金額は必要額と返済の見通しによって決定します。）	○就学支度資金 （単位：円）		○修学資金（月額） （単位：円）		
		区 分		区 分		
		国公立の高校・高専・専修（高等）	限度額	高校・専修（高等）	限度額	
		私立の高校・専修（高等）	限度額	高 専	限度額	
		自宅	150,000	国公立	自宅	27,000
		自宅外	160,000		自宅外	34,500
		自宅	410,000	私立	自宅	45,000
		自宅外	420,000		自宅外	52,500
				国公立	自宅	31,500 (67,500)
					自宅外	33,750 (76,500)
				私立	自宅	48,000 (79,500)
					自宅外	52,500 (90,000)
返還方法	返還期間	5年以内		20年以内		
	据置期間	卒業後（大学等へ進学した場合は大学等卒業後）6ヶ月間				
	返還方法	貸与終了、据置期間経過後、無利子で年賦・半年賦・月賦により返還				
申込方法		市町村への申請となります。お住まいの市町村役場・福祉事務所にお問い合わせください。（三朝町は中部総合事務所福祉保健局、大山町は西部総合事務所福祉保健局にお問い合わせください。）				
その他		借主は、母又は父及び生徒となります。				

5 県立高校入学選抜手数料及び入学料の減免について

(1) 趣旨

火災、風水害等の非常災害により資産が著しく損なわれた場合、事由が発生して1年以内に実施する入学者選抜検査に係る手数料及び1年以内に納付すべき入学料（事由発生1年以内に合格者の発表があり、納付する入学料を含む）を全額免除とします。

なお、東日本大震災、熊本地震及び平成30年7月豪雨に伴い、被災地域から鳥取県内に避難している者のうち、対象者に該当し減免を申請する者は、当分の間、県立高校入学選抜手数料及び入学料を全額免除することとします。

(2) 対象者（次のいずれかに該当する者）

- ・従来住んでいた家が一部損壊以上の被害を受けた者
- ・福島県に居住していた者（東日本大震災による被災者のみ）

なお、免除申請を希望される場合は、入学選抜手数料及び入学料を納付する前に中学校または鳥取県教育委員会事務局高等学校課（0857-26-7929）にお問い合わせください。

令和元年7月発行

鳥取県教育委員会事務局

高等学校課 TEL 0857(26)7916・FAX 0857(26)0408

特別支援教育課 TEL 0857(26)7575・FAX 0857(26)8101